

西川町政5期目スタート！



【西川町政5期目のまちづくり】

まちづくりのメインテーマである「住みたくなるまちづくり」の実現のため、次の3つの基本理念に基づいた各種施策の推進を図るとともに、議会や町民のみなさまとパートナーシップを図りながら、限られた財源の中で創意工夫し住民ニーズに応えていきます。

1. 多くの人が訪れてくれる町づくり

九州新幹線や南九州西回り自動車道など高速交通網の整備促進を見据え、四季彩やグリーンゲート、また各種イベントやツーリズムなどを活用した交流促進策と定住環境の整備に取り組むとともに、美しい自然環境や野外彫刻などを生かした魅力ある町づくりに町全体で取り組みます。

2. 後世に残せる価値のある美しい町づくり

不知火海の美しい海岸線や雄大な重盤岩など豊かな自然環境とそこに息づく人々の文化。明るい未来に願いを込めて立てられた彫刻や昔の石工が築いた歴史ある石橋群などを保存・再生し、礼節を重んじつつ、お互いが助け合う美しい町づくりを行います。

3. 誇りを持って住める町づくり

すばらしい自然や彫刻のある風景、子どもからお年寄りまで安全で安心して過ごせる生活環境。社会に貢献する人材の育成に心がけ、町民1人ひとりが未来にわたって郷土に誇りを持って暮らすことのできる町を目指します。

6月23日告示の町長選挙で無期目の初登庁を行いました。西川町長は5期目を迎えるにあたり、「当面は水俣病問題、雇用対策、教育問題が大きな課題。住みたくなるまちづくりの実現のためにこれまで進めてきた施策の充実と合わせて、財政状況が厳しい中ではあるが、議会とこれまで以上に連携し、町民の皆さんに十分に説明を行いながら各種施策の推進を図っていきたい」と挨拶されました。

- 地域とともに歩んだ20年 -

舞鶴太鼓結成20周年記念公演が開催されました！



7月4日（土）、つなぎ文化センターで舞鶴太鼓の設立20周年を記念した公演が開催されました。

舞鶴太鼓は平成元年、町の活性化を目的として町民有志で結成。以来これまでの永きにわたり町内外のイベントでその演奏を披露するなど、精力的に演奏活動を展開されています（現在メンバーは小学1年生から大人までの24名でメンバーは随時募集中）。

当日は、舞鶴太鼓の演奏に加え、メンバーの卒業生3人が所属する秀岳館高校の雅太鼓もゲストとして参加。迫力ある演奏に会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

←演奏技術は年々レベルアップ！迫力ある演奏にホールは大きな感動で包まれました。また、司会はおとなり水俣市のスーパースター「やうちブラザーズ」。なんとボーカルのはーちゃんはもと舞鶴太鼓のメンバーだとか。当日はおなじみのおもしろトークで会場を大いに盛り上げてくれました。